

《令和8年度予防接種について》

●日本脳炎予防接種について

【特例①】H7.4.2～H19.4.1生まれで未接種の方は、20歳の誕生日前日まで公費（自己負担なし）で接種が可能です。接種券発行手続きにお越しください。（裏面右下部参照）

●任意予防接種について…定期接種と異なり法律で接種が定められていないため、かかりつけ医とご相談のうえ、保護者の判断で接種を受けてください。（接種券発行手続き不要、接種費用全額自己負担）

●RSウイルス母子免疫ワクチンがR8.4.1から開始となりました。接種時点で妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方が対象となります。接種券は母子健康手帳交付時に配布をしています。

【予防接種スケジュール】 ★ 標準的な接種期間 最大公費負担期間 → 接種間隔は次の接種まであけなくてはならない期間です

ワクチン名	乳児期											幼児期					学童期/思春期										
	出生後	6週	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	
小児用肺炎球菌			★	★	★								★														
B型肝炎			★	★																							
BCG							★																				
ロタ			★	★																							
5種混合			★	★									★														
MR													★				★										
水痘													★	★													
日本脳炎													★										★				
二種混合													★											★	★		
HPV (子宮頸がん)																										★	
おたふくかぜ													★														
インフルエンザ																											

日本小児科学会が推奨する接種期間

9価(シルガード9)
 1回目接種の年齢
 ~14歳まで(2回接種) 6か月 3回目なし
 15歳~ (3回接種) 2か月 6か月

(注) 全額自費での接種になります

(注) 全額自費での接種になります